

常務理事会

(第55事業年度・第3回

2020年6月4日 常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 「個別事案審査制度の活動概要(2019年度)」の公表に関する件

個別事案審査制度を担う監査・規律審査会、綱紀審査会及び適正手続等審査会の調査及び審査の実施状況や協会の懲戒処分の実施状況等について、社会一般の理解に資するべく、「個別事案審査制度の活動概要(2019年度)」として取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 品質管理委員会からの意見具申「品質管理レビュー手続の一部改正について」に関する件

2019年7月22日廃止前の品質管理委員会規則第2条第1項の規定に基づき、品質管理レビュー手続の見直しを行い、2020年度の品質管理レビューに当たって品質管理レビュー手続を一部改正する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 業種別委員会からの答申に関する件

- 『業種別委員会実務指針第55号「仮想通貨交換業者における利用者財産の分別管理に係る合意された手続業務に関する実務指針」の改正について』及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」について
- 業種別委員会実務指針第61号「仮想通貨交換業者の財務諸表監査に関する実務指針」の改正について

2020年5月1日に施行された、資金決済法の改正及びこれに伴う関係政省令の改正を受け、業種別委員会実務指針第55号「仮想通貨交換業者における利用者財産の分別管理に係る合意され

た手続業務に関する実務指針」を公開草案に対するコメントを踏まえ改正するとともに、同実務指針第61号「仮想通貨交換業者の財務諸表監査に関する実務指針」も改正する旨提案があり、審議の結果、それぞれ提案どおり承認された。

4. 業種別委員会からの答申に関する件

- 業種別委員会実務指針「投資信託における監査上の取扱い」について
- 業種別委員会実務指針「投資法人における監査上の取扱い」について
- 業種別委員会実務指針第14号「投資信託及び投資法人における監査上の取扱い」の廃止について

近年、投資信託と投資法人で監査上の留意事項や関係する基準、規則等が異なる部分が増えてきていることから、投資信託と投資法人を分割し新たな実務指針として、業種別委員会実務指針第64号「投資信託における監査上の取扱い」及び同実務指針第65号「投資法人における監査上の取扱い」として取りまとめ、既存の同実務指針第14号「投資信託及び投資法人における監査上の取扱い」は廃止する旨提案があり、審議の結果、それぞれ提案どおり承認された。

5. 総務担当常務理事からの意見具申「監査法人の会員証明事務取扱要領の制定」に関する件

監査法人が会員であることを証明する際の事務取扱として、「監査法人の会員証明事務取扱要領」を制定する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

II 報告事項

1. 監査法人の会員証明事務取扱要領の様式を定める内規の制定に関する件

「監査法人の会員証明事務取扱要領」の制定を受け、「監査法人の会員証明事務取扱要領の様式を定める内規」を制定

する旨の報告があった。

このほかの主な審議事項は次のとおりです。

- 租税調査会からの答申「令和3年度税制改正意見・要望書」に関する件
- 租税調査会からの答申「税制の在り方に関する提言」に関する件
- 租税調査会からの答申「緊急事態解除宣言後の復興税制に関する要望－税制改正意見・要望書 別冊－」に関する件
- 学校法人委員会からの答申『学校法人委員会実務指針第40号「学校法人の寄附行為等の認可申請に係る書類の様式等の告示に基づく財産目録監査の取扱い」の改正について』に関する件
- 学校法人委員会からの答申『学校法人委員会研究報告第14号「理事者確認書に関するQ&A」の改正について』に関する件
- 非営利法人委員会からの答申『非営利法人委員会実務指針第37号「労働組合監査における監査上の取扱い」の改正について』及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」に関する件
- 公会計委員会からの答申『「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A」の一部改訂』に関する件
- 継続的専門研修制度協議会からの意見具申「第41回研究大会(札幌大会)」に関する件

理事会

(第55事業年度・第3回

2020年6月5日 理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

手塚会長から、新型コロナウイルスへの対応（金融庁「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた企業決算・監査等への対応に係る連絡協議会」への出席、ポストコロナに向けて（ステークホルダー・エンゲージメントの強化、株主総会・企業情報開示・監査制度の見直し、監査実務の見直し、JICPAのシステム・通信インフラの強化と生産性向上の加速）、ジャパン・スチュワードシップ・イニシアティブ第2回全体会合及び財務会計基準機構理事会への出席、監査法人からのヒアリングの実施、新入職員との懇話会の開催、2020年地域会定期総会の日程について、会則第165条に基づく報告があり協議を行った。

II 審議事項

1. 総務委員会からの意見具申「品質管理委員会運営細則等の一部変更及び廃止」に関する件

2019年7月22日開催の定期総会において承認された、自主規制の機能向上のための会則の一部変更及び会則・規則の全般的な見直しにより、品質管理レビュー制度及び上場会社監査事務所登録制度の変更及び規程の組み換えが行われたことを受け、品質管理委員会運営細則等の一部変更及び廃止について提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 総務委員会からの意見具申「法定監査関係書類等提出細則の一部変更」に関する件

2020年4月10日開催の理事会において、「法定監査関係書類等提出細則の

一部変更要綱案」が承認されたことを受け、法定監査関係書類等提出細則を一部変更する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 総務委員会からの意見具申「社外役員会計士協議会運営細則の一部変更」に関する件

2020年4月10日開催の理事会において、「社外役員会計士協議会運営細則の一部変更要綱案」が承認されたことを受け、社外役員会計士協議会運営細則を一部変更する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

4. 品質管理委員会からの意見具申「品質管理レビュー基準の一部改正について」に関する件

2019年7月22日廃止前の品質管理委員会規則第2条第1項の規定に基づき、品質管理レビュー基準の見直しを行い、2020年度の品質管理レビューに当たって品質管理レビュー基準の一部改正する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

III 報告事項

1. 会員向け新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの策定に関する件

政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、公認会計士事務所及び監査法人において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いつつ業務を実施するに当たっての指針を策定し、6月4日付けで公表した旨の報告があった。

2. 協会の国際戦略に関する件

国際戦略の全体像、国際活動及び現状の課題、主要な国際団体の概略について報告があった。

このほかの主な報告事項は次のとおりです。

- IFAC-国際会計士倫理基準審議会 (IESBA) -各国基準設定主体 (NSS) 会議報告に関する件
- IFAC-国際監査・保証基準審議会 (IAASB) -各国基準設定主体 (NSS) 会議報告に関する件
- 監査提言集に関する件
- 公認会計士社外監査役等の手引に関する件
- 投資事業有限責任組合及び農業信用基金協会の監査契約書及び監査約款の様式の更新に関する件
- 学校法人の監査契約書及び監査約款の様式の更新に関する件
- 公益社団法人・公益財団法人等の監査契約書及び監査約款の様式の更新に関する件

以上

(総務本部長 中野浩介)